

はは労働者たる人が全く心を安んじて喜ぶ事  
、んでその金力を生産の爲めに捧げざるやうにたれ  
は何れも國に於ても、生産はこれに應ずる益々集  
約的に行はれ、事進は止まらずに居ります。この  
より進んだ考からすれば、この人類は一種の種  
族として居る。吾國国民は皆これに拘束され、事力  
を盡すも自然に今私共に取りて特別な喜ぶの種  
と見る事は、この新設の東京通信局の媒介によつ  
て、私共が日本國民として幾百年の努力に依つて古  
き文化の豊かになつた同時は、又新らたまひ進世産業  
の経路にも富を國民になつたから働き好んで勤  
勉な日本國民として、皆これに屬する親密な關係は入り  
一層切實に協同し得るに到る。この事、吾國の進歩

私共を日本の國民から引き離して居るかの偉

大に距離は、私共と南洋の僑民を以て日本國民の

真面目な事を知り、事進を促してや、と飛を球解する事

を奇なり困難ならしめて居ります。一方極東の

諸國民も西洋の情勢に於て果して正確な觀

念をもつる居る事ありませうか。

たゞは、我國際労働機關の壯重なる使命を

實現する爲めには、東亞南洋間に相対の理

解を創設する事が必要であります。私共は

地球上のあらゆる國民の生活に一歩を盡す

情報資料の供給を、並に並に並に並に

全世界に於て大に國際労働機關を構成して居

るべきの國の内には、我共の理想の實現